

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みにになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

急性感音難聴診療の手引き 2018 年版

日本聴覚医学会ガイドライン委員会（委員長：宇佐美真一 信州大学医学部耳鼻咽喉科）
金原出版、2018 年 10 月 20 日、第 1 版第 1 刷

Grading Scale of Strength of Evidence

I: システマティックレビュー/ランダム化比較試験のメタアナリシス

II: 1 つ以上のランダム化比較試験による

III: 非ランダム化比較試験による

IVa: 分析疫学的研究（コホート研究）

IVb: 分析疫学的研究（症例対照研究、横断研究）

V: 記述研究（症例報告やケース・シリーズ）

VI: 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見

■1 漢方薬

疾患:

突発性難聴

CPG 中の Strength of Evidence:

I: システマティックレビュー/ランダム化比較試験のメタアナリシス

引用など:

C.-X. Su, L.-J. Yan, G. Lewith, et al. Chinese herbal medicine for idiopathic sudden sensorineural hearing loss: a systematic review of randomised clinical trials. *Clinical Otolaryngology* 2013; 38: 455-73.

有効性に関する記載ないしその要約:

システマティックレビュー・サマリーに、下記の記載がある。

『突発性難聴に対する漢方薬の有効性に関して検討したシステマティックレビュー。5 種類の漢方薬を用いた 41 の RCT (合計 3,560 例) が抽出された (いずれも標準治療に対する上乗せ効果の検証)。盲検試験がほとんどないなどバイアスの可能性が高く有効性を評価することは困難であり、臨床で利用する際のエビデンスにはならない。』

■2 漢方薬、オウギ

疾患:

突発性難聴

CPG 中の Strength of Evidence:

IVb: 分析疫学的研究 (症例対照研究、横断研究)

引用など:

Xiong M, He Q, Lai H, et al. Radix astragali injection enhances recovery from sudden deafness. *American journal of Otolaryngology* 2012; 33: 523-7.

有効性に関する記載ないしその要約:

システマティックレビュー・サマリーに、下記の記載がある。

『漢方薬のオウギの上乗せ効果に関する検討 (92 例)。オウギ併用群は標準治療群よりも良好な治療成績であった。』

■3 五苓散

疾患:

急性低温障害型感音難聴

CPG 中の Strength of Evidence:

IVb: 分析疫学的研究 (症例対照研究、横断研究)

引用など:

Okada K, Ishimoto S, Fujimaki Y, et al. Trial of Chinese Medicine Wu-Ling-San for Acute Low-Tone Hearing Loss. *ORL Journal for Oto-rhino-laryngology and its Related Specialities* 2012; 74: 158-63.

有効性に関する記載ないしその要約:

システマティックレビュー・サマリーに、下記の記載がある。

『急性低温障害型感音難聴 178 例を対象とした後ろ向きコホート研究。五苓散＋ステロイド剤 (30 例)、イソソルビド (39 例)、ステロイド剤 (30 例)、五苓散 (29 例)、ステロイド剤＋イソソルビド (48 例) の成績を比較。五苓散＋ステロイド剤の成績は他の治療群に比し有意に良好。』